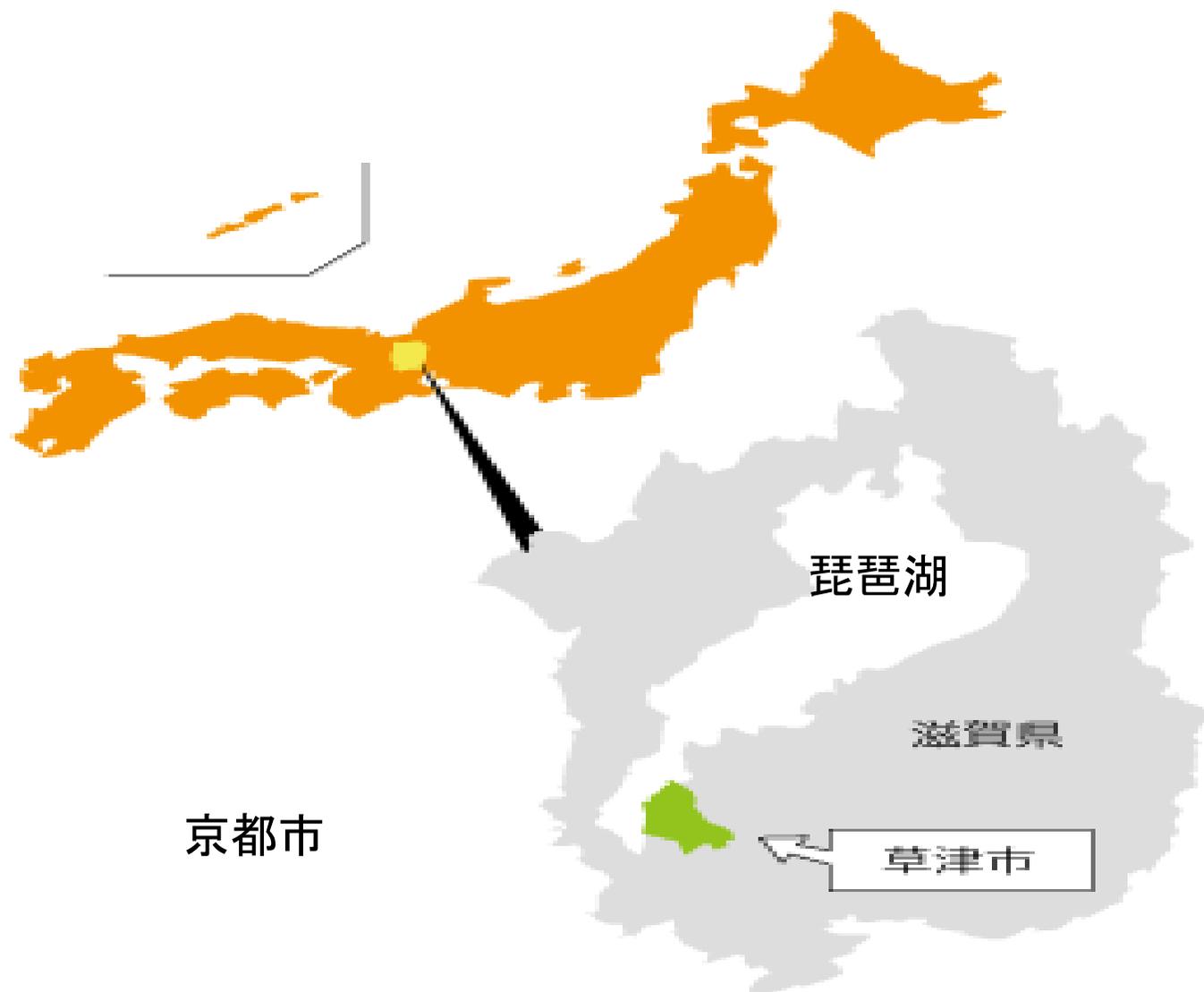


**令和5年度
琵琶湖・淀川こども水質保全活動助成事業
成果報告書**

令和6年8月28日（水）

**特定非営利活動法人 琵琶湖ネット草津
事務局 大脇 正美**

草津市の位置



草津市HPより

琵琶湖ネット草津の活動フィールド

琵琶湖

草津駅

南草津駅

草津川

NPO法人琵琶湖ネット草津
の活動フィールド

2002年7月 通水開始
新草津川の延長 5.5 km

今日までの歩みと取り組んでいる主な事業

今日までの歩み…

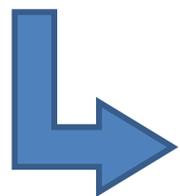
琵琶湖ネット草津では新草津川が完成する段階から**住民主体の河川づくりを目指して**様々な取り組みを展開してきました。

今日では、地域住民にも定着しつつある夏・秋期の一斉清掃や557本の桜の木のアダプト制による管理と雑草の草刈りまた、河川の水質調査など地道な活動を展開し続けています。

主な取り組み

- **草津川の草刈と一斉清掃活動**
- **河川パトロールと水質調査**
- **アダプト制による桜の管理・**
- **草津川桜557フェスタの開催**
- **アウトリーチ事業**

令和5年度琵琶湖・淀川こども水質保全活動助成事業



草津の水辺のふれあい楽校開催事業

草津川の草刈作業と一斉清掃活動

- **草刈作業**

区間 琵琶湖湖畔～J R琵琶湖線 **3.2 Km**

時期 6月初旬～ 6月下旬

10月初旬～ 10月下旬

- **一斉清掃活動**

区間 琵琶湖湖畔～金勝川合流地点 **5.5Km**

時期 河川愛護月間 **7月下旬！**

県下一斉清掃 11月下旬！

草津川堤防の草刈作業

区間 琵琶湖湖畔～JR琵琶湖線 3.2Km
約 25,600㎡



(夏の除草作業)



(秋の除草作業)

一斉清掃活動

河川愛護月間 7月下旬！

県下一斉清掃 11月下旬！

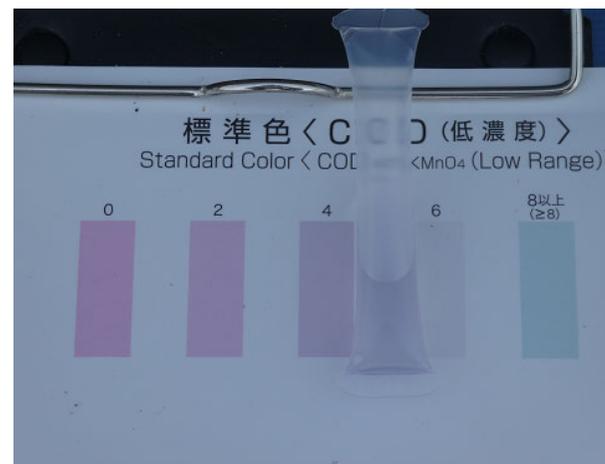


草津川の河川パトロールと水質調査

平成21年度から上流の金勝川合流点から湖岸にかけて観測点を決めて水質調査を行っています。この取り組みは、琵琶湖に流入する河川的环境を守るために、滋賀県が県下の主要河川の調査を呼びかけられているもので、琵琶湖ネット草津もその一翼を担うために開始をしたものです。



化学的酸素要求量 (COD, Chemical Oxygen Demand) とは、水中の被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素量で示したもの

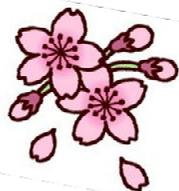


アダプト制による桜の管理

557本

桜の木の維持管理！

オーナー会による運営・管理



草津川桜557フェスタin2024の開催



アウトリーチ事業



草津川水辺のふれあい楽校開催事業

事業の目的

私達の飲料水の供給源になっている琵琶湖に流れる草津川およびその流域の中間水路（琵琶湖）については、琵琶湖の利用者等の心ない行為でごみが堆積し、環境面の悪化の原因となっています。

そのため、**流域の子どもと大人の協働でゴミを拾うことなど、河川清掃活動の実践や草津川に生息する生きもの調査等を行う草津川水辺のふれあい楽校**を開催して、琵琶湖の環境を守る大切を子どもたちとともに学んでいきます。

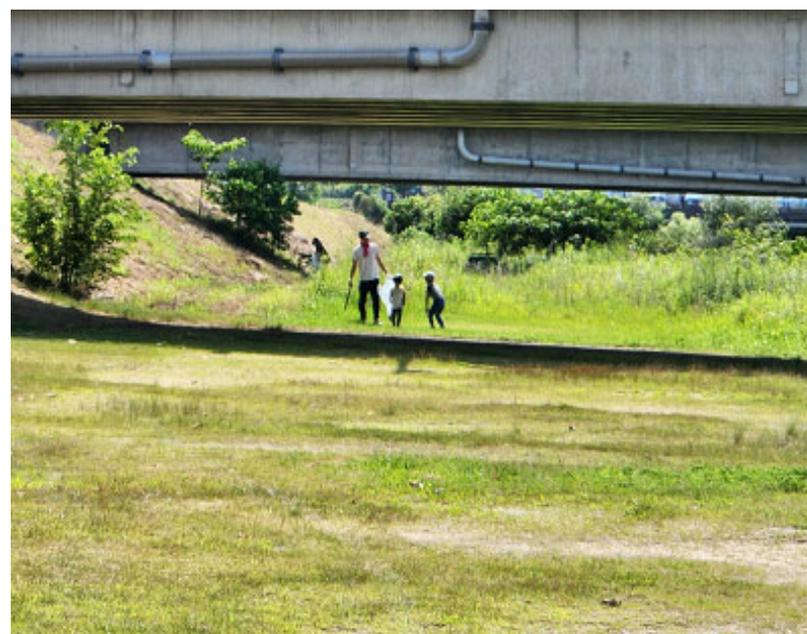


夏季【親子清掃活動】

・河川愛護月間に併せて、

日時	令和5年7月23日(日) 9:00~12:00
参加動員	約300名、スタッフ 19名
参画団体	志津学区まちづくり協議会、 矢倉学区未来のまち協会 草津学区ひと・まちいきいき協議会、 山田学区町会長会 老上西学区まちづくり協議会、 草津赤十字奉仕団、草津青年会議所、 楽遊会、桜の木オーナー会
トラック	軽トラック 9台、2tトラック 1台、
収集ごみ量	820Kg (内訳 焼却ゴミ類 670Kg 不燃ごみ 150Kg)

【夏季草津川一斉清掃】 (令和5年7月23日)



秋季【親子清掃活動】

・草津市市内一斉清掃に併せて、

日 時 令和5年11月26日(日)10:00~12:00

参加動員 約250名、スタッフ 15名

参画団体 志津学区まちづくり協議会

矢倉学区未来のまち協議会

草津学区ひと・まちいきいき協議会

山田学区町会長会

老上西学区まちづくり協議会

草津赤十字奉仕団、草津青年会議所、楽遊会、

桜の木オーナー会

トラック 軽トラック 6台、2tトラック 1台、

収集ごみ量 340Kg (内訳 焼却ゴミ類 240Kg

不燃ごみ 100Kg)

【秋季草津川一斉清掃】 (令和5年11月26日)



【草津川水辺のふれあい楽校】 (生き物調査)

日 時 令和5年 7月23日(日)

11:00~12:30

場 所 三角地公園(新草津川大橋下)

対 象 者 南草津駅周辺の子どもたちや草津駅周辺の子どもたちと一緒に、草津川に散乱しているごみを回収し、その後、草津川に生息する生きもの調査を行う「草津川水辺のふれあい楽校」を開催しました。

参 加 者 35名(内訳 大人19、名子ども16名)

ス タ ッ プ 11名

解 説 員 3名(琵琶湖博物館うおの会)

捕獲した生き物

- アユ
- オイカワ
- ドンコ
- カワヨシノボリ
- スジエビ
- ヌマエビ
- コオニヤンマ



草津川水辺のふれあい楽校開催事業



草津川水辺のふれあい楽校開催事業



草津川水辺のふれあい楽校開催事業



草津川水辺のふれあい楽校開催事業

事業実施による成果

水質保全・改善の観点	<ul style="list-style-type: none">・草津川の河川内、堤防敷に散乱しているごみを回収する。流域のこどもと大人の協働でゴミを拾うことなどの河川清掃活動することで、<u>水質保全・改善に寄与しました。</u>・草津川の水質によってどのような生きものが生息しているか調査等を行い、<u>琵琶湖の水質環境を考える機会とする。</u>
水質保全活動の担い手育成の観点	<ul style="list-style-type: none">・草津川の<u>自然環境の保全・維持について学ぶ</u>・子どもたちに<u>河川の環境について学んでもらう</u>・河川の水質による生態系を理解してもらおうと同時に、琵琶湖の水質環境を考える機会とすることで、<u>水質保全活動の担い手育成に取り組みました。</u>
上流・下流との連携や交流の推進の観点	<ul style="list-style-type: none">・上流の地域である志津学区、草津学区、矢倉学区、下流の地域である山田学区、老上学区、老上西学区の流域の住民が草津川の河川環境の向上に向けて、ゴミを拾うことなどを協働でゴミを拾う河川清掃活動を通じて、<u>上流・下流との連携を推進することができました。</u>

今後の課題と次へ展開

毎回、参加する子どもたちは入れ替わることから、継続して取り組む必要があります。

また、こうした取り組みを通じて、これからも活動をけん引していく人材を育成していく必要があります。

広報・発信



「エコライフフェアくさつ」にて活動紹介

機関紙の発行

ご清聴ありがとうございました。

特定非営利活動法人
琵琶湖ネット草津